

戦争はいやだ調布市民の会「伝言板」 844号 (11/15)

=====

最近、ニュースの閲覧がうまく行かない事態が増えています。閲覧できない時は、以下のサイトの、右上の「調布・市民運動情報」の赤いボタンをクリックしてご覧ください。 [草の庵 \(kusanoiori.raindrop.jp\)](http://kusanoiori.raindrop.jp) (編集者)

いやだの会第104回宣伝行動 国領駅前で「軍事費倍増反対」 6人参加で60枚のビラを配布



午前中までの雨が上がった午後3時から、6人が集合。ハンドマイクなしのサイレントで、ビラ（下に貼り付けます）の配布を中心に、大軍拡と改憲に反対しようと訴えました。改憲反対署名は2筆だけでしたが、ビラは60枚配布できました。

憲法を守り国民生活を守るのが国の責任!

憲法違反の大軍拡やめて くらしに税金使え

自民党と世界平和統一家庭連合(旧統一教会)との癒着、徹底解明を
旧統一教会の関連団体が昨年の衆議選で自民党などの議員に対して、選挙で支援する見返りに教団側が掲げる政策への取り組みを求めていたことが明らかになりました。推薦確認書は憲法改正やLGBT問題、同性婚合法化の慎重な扱いなどを求めるなど旧統一教会の政策の実現を求めるもので、私たちの自由と民主主義に関わる問題でもあり、臨時国会で徹底解明することが求められています。

軍事力強化ではなく、平和外交に尽力を

政府は敵基地攻撃能力の保有や国内総生産(GDP)比2%以上にする軍事力拡大を追い、協議をすすめています。ウクライナ侵攻や台湾有事などで脅威をおおっていますが、軍事力の拡大は他国への脅威につながります。武力で平和はつくれません。平和外交に尽力すべきです。

税金はくらし・社会保障に

円安による輸入コストが物価を押し上げ、9月の消費者物価指数は3.0%(昨年同月比)まで上昇しました。消費税率引き上げの影響を除けば1991年8月以来31年1か月ぶりの水準となり、岸田内閣の物価高に対する無能によって私たちのくらしは大打撃を受けています。岸田内閣は過去最高額の「軍事費」を予算化しようとしています。私たちが支払った税金は、「軍事費」ではなく私たちのくらしや社会保障のために使うべきです。政治を転換するために声をあげましょう。



民主主義はどこへ?

健康保険証の廃止・マイナンバーカードへの一本化 **NO**

わずか4日間で10万人が賛同(継続中)。

保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化することに反対する緊急署名



ネット署名にご協力ください

戦争はいやだ調布市民の会

連絡先: sensou_haishi@yahoo.co.jp

(2022年11月発行)



国会議席の上では「改憲派」が3分の2? でも国民の多数は「改憲」を望んでいません。 改憲・大軍拡反対、いのちと暮らし優先の声を上げよう

統一協会との癒着・大臣更迭...
この政権は既に破綻しています。



岸田さん「既死だ」と知って顔を見ませ 矢・鈴木 彰

安倍晋美は改憲・戦争への道

国会議席の多数を握る岸田政権の与党と「翼賛諸党」は、ウクライナ危機や気候危機をもち実に、軍事費倍増、原発依存、憲法改憲に突き進もうとしています。そのためにコロナ対策・物価対策・貧困対策などは無為無策、暮らしと福祉の節約に余念がありません。しかし、世論調査でも明らかのように圧倒的な国民は「改憲」を望まず、内閣支持率は3割台に落ち込んでいます。統一協会を利用した政治の私物化を食い、「武器には武器」の風潮を煽り、経済社会を破壊してきた安倍元首相晋美の「翼賛政治」をただちにSTOPさせましょう。

武器で平和は守れません

ウクライナ危機は、核と軍事力は戦争を「抑止」できないことを明らかにしました。戦争を停止させるのは国際的な平和の世論です。日本の「平和憲法」の真価を輝かせる時です。

× × ×
昨年の総選挙に続き参院選でも政府与党の危険な政治を許し、いのちと暮らし・平和と民主主義を危機に晒し

11月19日(土)
総がかり行動

憲法違反の安保法制、強行採決から7年2ヵ月

「戦争法」は違憲だ

2015年9月19日に強行採決で平和憲法に埋め込まれた「鬼っ子」! その廃止を求めて毎月19日に行動中。



13時15分に新宿で会いましょう

今回は14時から議員会館前で行動されます。調布からの参加者は13時15分に新宿駅丸の内線改札口で待ち合わせて、ごいっしょに!

どなたでもお気軽に

ているのは、「市民と野党の共同」が激しい妨害に遭い、力を発揮できていないためです。

市民と野党の共同こそ!

岸田与党と「翼賛諸党」による「多数の横暴」を抑え、暮らしと憲法・平和を守る国民多数の切実な願いを実現するために、いまこそ「市民と野党の共同」を立て直し、憲法を生かし暮らし・福祉・平和を守る持続可能な日本と世界を切り開きましょう。

戦争はいやだ調布市民の会 連絡先: sensou_haishi@yahoo.co.jp 2021年11月

<今日の伝言>

◆総がかり行動実行委員会から

19日（日）の議員会館前での集会は
14：30から行ないます。

<注>調布から参加の方は

13：15に新宿駅丸の内線乗り換え口で待ち合わせ

11月30日（水）18：30から

日比谷野音で以下の集会とデモを行ないます

<注>調布から参加の方は

17：45に新宿駅丸の内線乗り換え口で待ち合わせ

軍事費増やして生活壊すな！改憲反対！

カルト癒着の政治をただせ、

11・30in 日比谷野音への参加のよびかけ

11/30(水)18:30～ 日比谷野音

防衛費増額・敵基地攻撃能力・安保3文書反対、トマホークいらぬ

軍事費増やして生活壊すな！

改憲反対！

カルト癒着の政治をただせ

11・30 in 日比谷野音

11/30水 集会 18:30~19:15
集会後デモ

会場 日比谷野外音楽堂（日比谷公園内）

岸田内閣は臨時国会、通常国会で、軍事費のGDP比2%以上を目指して大軍拡をすすめ、日本の軍事戦略を「専守防衛」から「先制攻撃する国」へと転換しようとしています。

米国のトマホーク巡航ミサイルまで大量に買い込んで、憲法違反の敵基地攻撃能力の保有を企てています。年末には国会のまともな議論もせずに、あたふたと戦争準備の「防衛」3文書（新たな国家安全保障戦略、防衛大綱、中期防衛力整備計画）を閣議決定で勝手に決めようとしています。

一方、莫大な軍事予算のツケは一般庶民に回されてきます。増税と生活関連予算の削減でいのちと人々の生活が破壊されています。相次ぐ物価高のもとで、働く者の賃金は上がらず、生活はますます苦しくなっています。

政府与党の中からは無責任に「台湾有事」などが語られ、軍備増強が正当化されています。しかし、増大する東アジアの緊張の中で憲法第9条を持つ日本に求められているのは、外交でアジアの平和を実現する方策です。

統一協会と癒着した安倍政治を継承する軍拡と改憲の岸田政権を世論の多数は支持していません。いまこそ、ともに「岸田内閣退陣！」の声を上げましょう。

よびかけ：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

戦争させない1000人委員会 03-3526-2920

憲法9条を壊すな！実行委員会 03-3221-4668

憲法共同センター 03-5842-5811

E-Mail kenpo@galaxy.ocn.ne.jp



よびかけ：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会